

保育所の當面せる諸問題について

東京市日暮里櫻楓會託兒所 丸 山 千 代

○給食問題

大正十二年の震災後急にその數を増した保育所は現今は都下丈けにも九十餘ヶ所ありますが、東京府社會事業協會内に保育分科會として聯合の會合を持つて居ります、此間其の幹事の二三が集まつた時に、保育所の焦眉の問題は何

でせうと尋ねますと、それは先づ子供に食べさせることでせうといふ事に一致しました。數多くの保育所の内には周圍の比較的良き場所即ち市民街に設けられてゐるものもあれば、表も裏も打ち通しの大細民地區にあるものもありま

す、其の中には公設もあれば私設もあつて、従つて取り扱ふべき問題もいろいろではありますが、今日は失業や半失業状態の困窮が廣い區域に渡つて居りますところから見て、何れの保育所を問はず、そこに集まる子供の家庭の米櫃の

中にはいつも米が充され居るや否や（住居や衣服其他の其の生活様式から見て、三度の食事の満足なる筈はなく）殊に發育盛りの子供にその必要分を與ふことに努力爲し得る家庭は幾何ありや、と考へますと保育所は晝食と間食に於て其の欠陥を補ふ役目を與へられて居ることを更に深く考へられるのであります。

さて、それに要する金を如何にすべきかであります。此の問題は一二の有志家や一ヶの團體の上に負ふべきものでなくて、社會全體、國家的に負はさるべきものであると考へます。殊に十年二十年前と違つて私設社會事業は有志の寄附を受くる事は此數年斷然減少してまゐりました。そして一方催物を開きましてもまた、女學校、幼稚園何々と次第に其數の一般的に多くなりましただけに思ふほどの收益を納める事は困難となりました。此様に私設社會事業は其

一般會計を保ち得る事さへ困難となりましたので、私設社會事業聯盟に於て其打開策を講じてはありますが、さしせまる此冬の給食を如何になすべきかであります。小學校に於て一食四錢の見積りで方策いたしてくれましたが、保育所では前記の社會事業協會の努力によつて、僅かに十二月中頃から一月初旬頃までの經費の分配をうくる事になりましたが、公設託児所は年中欠食兒に付ての方法を講じられてありますが、私設に於ては中々困難なる事であります。給食の實際に關しては後日又のべさせて頂き度いと思ひますが兎に角一家の平均収入十數圓といふ家々の子供に接して居る私共は之れを社會の問題國家の問題として皆様に訴へ度いとおもひます。幼兒保育事業に當らるゝ同志に考へて頂き度いことでありまして、私共は給食は次第に公費補助をする様になるべきことゝ考へられるのであります。

○産 兒 制 限

保育所に入入する親、其衝を歩く母だちの姿は實に産兒制限をのぞんで居ります。黙して居るのは知らないからで

あり、たま／＼知つても其器具の高いこと専門の指導を要する事など、無産階級の爲めには凡て不便だからであります。救護を受け乍ら、三度の食に欠乏しつゝ失業苦、病苦になやみ乍ら、前に後に子供を携し居る母は悲惨です。子供は危く見えます。こゝにも國家的見地より公共的に考窮すべき事で、公費を以つて無産階級に利用せられる様にあり度いと願ひます。貧家に子供數減じ出産數の少くなる事に母の元氣を先づ快復し、貧窮におち行くを停止させ、病氣を少くし、而も大人も子供もその幸福は増進さるべきことを容易に想像し得る事であります。此くしていろ／＼の社會施設の上に好影響を及ぼすべきを信じます。

○保育所の増設

現在の保育所の數丈けでは貧乏子澤山の場所に於てまだ／＼不足であります。ましてや進んで一人残らず貧兒を誘ひ入るゝ爲めに保育所はもつ／＼數多く設立されねばならないとおもひます。然しこゝにその有志家ありとしても其土地の貸錢の高いこと権利の高いこと、建設費に金のか

ゝること、又一年間の經常費も相當に要する事などから實
現は困難であります。これは都會も田舎も同じ問題であり
ます。そこで寺院、教會、神社、其他有志家の土地家屋の
提供等さげば、所以で、此の十一月末開かられた全國保
育事業大會に於て、保育所の増設擴張に前記の土地建物の
使用を要求して居りますが此うして一方に保育所は普及さ
れ、産兒制限は行はれましたならば、やゝ改善の道が整つ
て來て私共の努力も効果的になり光明を見る希望も抱きう
るかとおもひます。

○保育所令の要求

數年前新幼稚園令の發布は吾々保育所方面に大な影響を
もたらせました。そして託兒所の當面せる問題として、保
育所令の制定の要求となり、今迄の保育所の數ヶ所は幼稚
園と改稱したりしましたが、此度の保育事業大會に於ても
此事について大方の時間をとりましたし、此後具體的な運
動に入らうとして居ります、即ち幼稚園と託兒所の二つの
分野であつた、年齢と時間の點に於て新幼稚園令は年齢を

低下し得、時間を延長し得、といふ事に改制されたことゝ
一方保母の問題であります。新幼稚園令は保母の優遇を考
慮し決定しました。保育所經營者は、心身共に幼稚園保母
の幾倍かの勢力の消費をする保育所の保母を此まゝ捨て、
おかねぬ事を一層明瞭に痛感してまゐりました。同じ幼兒
保育の上から學校卒業後或る時期を幼稚園に勤め、或る時
期を保育所に働き、更に、後年何等かの理由にて再び幼稚園
に行かるゝ場合、逆に、或る年數を保育所に過し更に、後
年幼稚園に赴任さるゝ場合、又ズツト保育所にて通す場合
等、結婚前、又結婚後等の境遇の變化によつて以上種々の
場合にかゝる時に保育所にて經驗された事が、何の保證に
もならぬといふ事は大局の上から不利な事でありませう。保
育所より幼稚園に變更されし方々の今一つの理由は、保育
所又は託兒所といふ階級的な名稱は子供の上によろしから
ずとして、進んで幼稚園の名稱に變更し從來と其内容を異
にせず、何等の差支もなしとされて居ります。そしてもし
こゝに保育所令の發布を要求するならば滿三歳より乳兒ま
でのものたらしむべしと主張されますが、一方あくまでも、

幼稚園と保育所は對立的なるものとして居る方面では學齡前より乳兒までを内容とする保育所令たるべしと、主張して居ります。此事は此後具體的な問題として論議されて行く事とおもはれます。但し例之幼稚園によつても月謝の免除や低額の點より社會事業として公費の補助を前提として居ります。

○幼稚園と保育所

小學校に於て從來ありましたところの特殊小學校の制度はなくなりましたが夫れは、義務教育だからであります。とにかく幼稚園の對象とする一般の家庭は必ずしも朝早く夕はおそくまで、又は獨り歩きも出来ない二三歳の子を強いて幼稚園に入れなくてもよいので、然し其必要の家庭のあつた時運用し得る爲めに幼稚園令の新意味を味ふべきもので、託兒所は全然反對にて、親は長時間働かねばならぬのです近頃の託兒所は追々と時間を短縮しつゝあるのは誤つて居ると考へます。そして其母は一月二月風呂に入らぬことは珍らしくない、五錢の風呂錢に困難な爲めです。

とにかく衛生とか教育とかに頭を使はない又使ふことの出来ない家々の子供で、其子供を通じて、其家庭の事にまで及ばねばならない程度の廣さ深さに如何に幼稚園は社會性をおびつゝありとしても、日本の現在に於ては二つ對立し進むべきものと思ふのであります。

和田實氏 著

保育叢書 第四編 實驗 保育學

木誌にいつも御執筆の和田實氏がこの度本書を出された。和田氏は古くからの熱心なる斯道研究家であられることは今更紹介の必要もないが、その氏が多年の蘊蓄を傾けられた本書を得たことは誠によろこばしい。殊に、斯の種著書の極く稀な今日、幼稚園實際家にとつては尊い著作である。是非御一讀をお奨めし度い。(フレール館發行)